# 美術科学習指導案

実　施　日　平成２３年１０月２１日
実施クラス　２年３組
授　業　者　畝　村　明　男

## １ 題材名　紙の水族館

## ２ 題材設定の理由

海に住む多彩な生物の色や形の面白さは、生徒に興味・関心をもたせるには十分な題材である。紙という身近な素材を使い、立体作品として表現することで、ものを三次元的に把握する空間認知能力を高めるとともに、その色や形のもつ面白さをさらに自分のものとして自由にとらえ、立体に表す楽しみを感じ取らせるにも適切な題材である。また、紙という素材の軽さゆえの利点から、それぞれの個々の作品を用いて共同制作のモビール(動く彫刻)にすることで、互いの作品を鑑賞し刺激し合い、共同で作る楽しさを味わせることにもつながる題材である。

## ３ 題材の目標　新学習指導要領　Ａ表現(１)イ（３)ア､イ　Ｂ鑑賞ア､イ　共通事項ア､イ

（１）主題などを基に想像力を働かせ、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練ること。
（２）材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現すること。
（３）材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表現すること。
（４）造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫、作品などに対する自分の価値意識をもって批評し合うなどして、美意識を高め幅広く味わうこと。
（５）自然や身近な環境の中にみられる造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解すること。
（６）形や色彩、材料、光などの性質や、それがもたらす感情を理解すること。
（７）形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。

## ４ 題材の指導計画と評価計画（７時間扱い）

| | 主な学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|
| 第１時 | 試作品(宿題)の点検、制作手順の確認 | （関心・意欲・態度）<br>意欲的に資料を収集し、宿題を行ってある。進度の目標に照らして、作業を進めることができる。<br>（発想や構想の能力）<br>材料のもつ特性に親しみながら、大切にしたい形や色の構想を練ることができる。<br>（創造的な技能）<br>材料のもつ特性に親しみながら、立体表現としてのよさや美しさを表すことができる。<br>（鑑賞の能力）<br>互いのよさを認め合うとともに、その展示方法等を、互いに工夫しあうことができる。 |
| 第２時<br>〜<br>第４時 | 作業：展開図の作成・切抜き・接着 | |
| 第５時<br>〜<br>第６時 | 作業：着色 | |
| 第７時<br>（本時） | 話合い活動(含む鑑賞)：班単位<br>作業：モビールの共同制作(班単位)<br>発表と鑑賞　文化発表会において発表 | |

## ５ 授業改善のポイント（言語活動の充実の観点から）

（１）班内で互いに発表・鑑賞し合うことで、多様な表現方法のよさを共有させる。
（２）それぞれの作品のよさを踏まえて話し合わせ、共同で展示方法を考え、一つの作品として仕上げさせる。
（３）さらに、班の作品を学級で発表することで、適切で明確に他者に伝え合い、また他者の思いや表現を味わい合える状況をつくる。

## 6 本時の授業

（1）本時のねらい

・班内での鑑賞、話合い活動から共同での制作や展示へと発展させる。(関心･意欲･態度)
・学級での発表と鑑賞を通し、美意識を高め幅広く味わわせる。(鑑賞)
・空間認知能力の向上を図る。(発想と構想の能力)

（2）本時の展開

| | 学　習　内　容 | 教師の働きかけ | 予想される生徒の反応 | 指導上の留意点(◎評価) |
|---|---|---|---|---|
| 導入<br>5分 | ・授業のめあてと流れの確認<br>・動く彫刻(モビール)について知る。 | ・本時のめあての説明<br>・動く彫刻(モビール)についての解説<br>似たものを質問<br>・班の共同制作で、作品を展示することを伝える。 | ・めあての確認<br>・進度表の記入<br>・質問に答える。<br>・ワークシートの記入 | ・進度表、ワークシート配布<br>・参考作品掲示<br>・話を聞き、質問に答えられるよう働きかける。 |
| 展開<br>40分 | ・班による<br>話合い活動<br>(10分程度)<br>・モビールの<br>共同制作<br>(15分程度)<br>・発表(15分程度) | ☆班員一人に１～２分程度で自分の作品のＰＲをさせる。<br>各班にアドバイス<br>☆モビール作り<br>それぞれのよさや、バランスを考慮するよう話し合わせる。<br>各班にアドバイス<br>（竹ひご･糸･クリップ･セロテープ等配布）<br>☆班ごとにできた作品を発表させる。<br>一班２～３分<br>時間があれば質問する。<br>・感想等をワークシートに記入させる。 | ・班内での発表<br>互いの作品を鑑賞<br>・ワークシートの記入<br>・班で話し合い、試行錯誤し、制作活動を行う。<br>・ワークシートの記入<br>・発表を聞き、鑑賞する。<br>質問をする。<br>感想を述べ合う。<br>・ワークシートの記入 | ・班全員が話合いに参加することができるように留意する。<br>◎それぞれの作品のよさをとらえ、構成、バランスの基本的な考えを基に作業することができる。（鑑賞）(発想と構想の能力)<br>・班で協力し、楽しく作業することができるよう働きかける。<br>◎皆の発表を見聞きし、自分なりの考えをもつことができる。（鑑賞）<br>[授業観察、作品、ワークシート、進度表] |
| まとめ<br>5分 | ・授業のまとめ<br>・文化発表会や区展での展示と、次回の授業の確認 | ・進度表を記入させ、ワークシートとともに回収する。<br>・次回の持ち物確認 | ・進度表の記入 | ・それぞれの苦労や工夫を知り、作品への愛情や鑑賞の面白さ大切さを確認させる。 |

## 7 本時の板書計画

めあて　・楽しく鑑賞し、素晴らしい展示方法を考え、表現しよう。
・しっかりと人の話を聞き、はっきりと自分の意見を言おう。
○ 動く彫刻《モビール》　作者：アレクサンダー・カルダー(アメリカ)
空間の構成　＝　バランス　・重さのバランス
・大小のバランス
・色のバランス
・形のバランス